

年が明けて学生さんたちの相談を受けていると「今まで勉強してきたのに、分からないことばかり！」なんてことをよく耳にします。こういう相談を受けても、学習状況が特別悪い学生さんでない限り、私はそんなに困った顔はしません(もちろん本当に困った顔にさせてくれる学生さんもありますが)。なぜなら「ある程度知識がついてくると『覚えていること』よりも『覚えていないこと』に目が向くようになる」からなんです。では、分かりやすく説明するために、仮に国家試験内容の80%の知識が付いているとしましょう。それほどの知識が付くと「覚えていない・分からない20%の部分、にどうしても目がいってしまうようになる」ということです。実はこれは一概に悪いことでもないのです。なぜなら

「できあがったところと対比して、できないところを探し出し、完成させていく」ということは、人間の防御本能の1つだからです(そうやって守りを固めて生き抜いてきたわけですから)。ですから、ある程度知識が付いてくると、覚えていないところや分かっていないところが気になるのは当たり前のことなのです。裏を返せば「覚えていないところや、分かっていないところが気になり始めるのは、ある程度知識が付いてきている証拠」なのです(もちろん、知識がなさすぎて気になる場合もありますが……)。ですから、これをうまく利用して、学力の不十分なところを補足していくのが、有効な勉強法ということになります。

目の前にある課題を一つひとつ

勉強にラインはありません

では、どうすればいいのでしょうか。たとえ20%といえども、分からないことを放っておくことは芳しいことではありません。国家試験合格のためには、この20%にもしっかりとした対処が必要なのは、言うまでもないことです。そう、せっかく見つけた分からない20%の、1つひとつに対処していけばよいだけの話なのです。大騒ぎせず、焦らずに。

私はこの時期に「何をやれば……」とやってくる学生さんに、必ずこう伝えています。「目の前にある、やらなければならないことを1つひとつやっていってください」と。これが、今の時期にやらなければいけない、そして最も基本的な勉強方法なのです。覚えていないことがあったら、覚えてください。分からないことを見つけたら、調べたり質問したりして理解してください。一気にじゃなくていい

です。20%の中の目についた1つひとつでいいんです。今、目の前にある1つひとつの課題を片付けていってください。これが「今の時期に行う一番よい勉強方法」です。1つひとつ確実に進むこと、これが合格へと近づく一番よい方法なのです。

「1つひとつやっていったら、終わらんんじゃないかな」「1つひとつだなんて、終わるかどうかが不安です」という方はたくさんいます。終わらないことが不安……。

では、質問しますが、国家試験対策において何が終わりなのですか?。どういう状況になったら、国家試験対策終了となるのですか?。「そんなの分からないですよ」。そう、それが正解!誰にも分かるわけがないんですよ。だって終わりなんてないんですから!

試験対策に「ここまでやったら終わり」なんてものはないのです。国家試験でも大学の入試でも「ここまでやれば絶対合格する」なんてラインを聞いたことがありますか?。ないでしょ?。そんなものあるわけないんです。それこそ後から後から、やらなければならないことなんか、無尽に出てきます。言い換えるなら、「今あなたの分かっていない〇%」は、その%を限りなく減らすことはできても、決して「0%になることのない〇%」なのです。

だからこそ、皆さんがやらなければならないことは、「ここまでやれば大丈夫」とか「分からないことは0%」などという偽りの安心感を得ることではなく、「より確実に合格するために、分からないことを1つひとつ潰していき、1点でも多く取ること」なのです。

成績の芳しくない学生さんに限ってライン

皆さんは薬剤師になることを夢見て薬学の道を選んだことと思います。その夢の実現まで、もう少しのところにあります。

ゲーテは言っています。「目標に近づくほど、困難は増大する」と。そう、皆さんは今一番大変な時期なのです。あなただけが、きついものではありません。誰も彼もが例外なく、この時期はきついといいます。

しかし、先輩薬剤師たちは、皆、これ乗り越ってきたのです。これを乗り越えれば、夢

薬塾の学習指導

を引きます。「こんなもんだらう」とか「これくらいやっておけばいいだろう」と。ひどい学生さんは「衛生はこんなもんで終わりだから、他の科目を……」なんて科目を終わらせてしまいます(もちろん終わってなんかはいません。単に自己完結しただけなのですが)

しかし、成績のよい学生さんは決してラインを引かせません。ラインなんか引かずに、終わりなく勉強していきます。常に「コレも覚えなきゃ、アレもやらなければ」と、やるべきことを処理していきます。

次から次へとやるべきことを見つけ出しては、それに対処して前に進んでいきます。覚えていないことを1つ見つけては覚えて一歩前へ、分からないことを1つ見つけては理解して一歩前へ。そうやって一歩一歩前に進み、1点1点確実に取っていているのです。「目の前にある取れるべき1点を取るためにできる限りのことをする」。これが試験対策における基本中の基本であり、そして試験が近くなるにつれて重きを増してくる勉強方法だということを、肝に銘じておいてください。

はかないます。あともう少しです。がんばってください!

「夢見ることができれば、それは実現できるのです。いつだって忘れないでほしい - 何もかも、すべては一匹のネズミから始まったということを」  
ウォルト・ディズニー

薬塾職員一同、皆さんの合格を心よりお祈りいたします!



マツモトキヨシ

人が創る、マツモトキヨシ。



← 新卒薬学専用  
モバイル版就職サイト

薬剤師(新卒・中途)募集中!



株式会社マツモトキヨシ

〒270-8501 千葉県松戸市新松戸東9-1

問合先:人事部採用課

学生専用フリーダイヤル 0120-047-300

<http://www.r-matsukiyo.com/>

